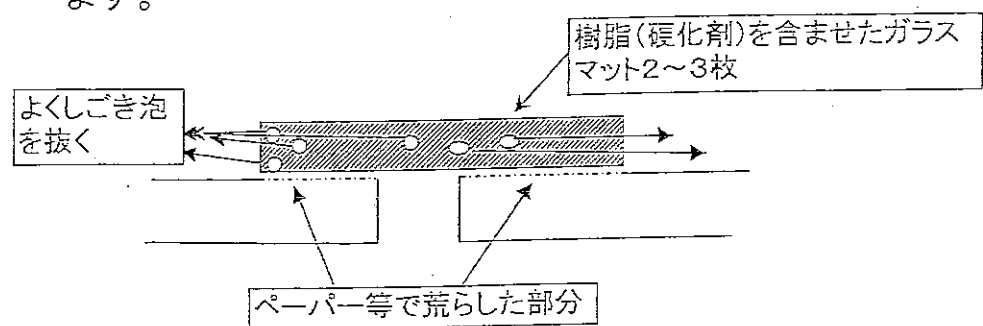


FRP製品の補修方法

- ① 修正部分をよく乾燥させます。
(FRPは硬化前に水分が混入するとよく固まりません)
- ② 修正部分をペーパー、サンダー等で荒らします。
- ③ 樹脂に対して硬化剤を1%~1.5%を入れてよくかき混ぜます。(硬化時間は20分程度です)
- ④ ガラスマット2~3枚に硬化剤を入れた樹脂を十分にしみ込ませ、空洞以外のサンディング部分に貼付し、よくしごき泡を抜きます。



- ⑤ 水タンクの場合は修正後24時間以上放置した後、水を入れて下さい。

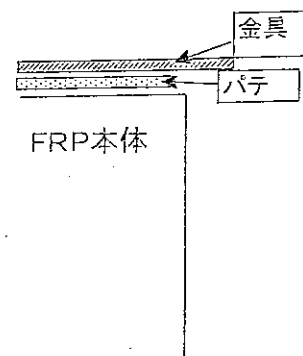
以上で作業は終了です。

- ※ 作業時には必ず保護具(有機ガス防毒マスク、ゴム手袋)を着用し、直接皮膚に触れない様にして下さい。
- ※ コロ等はアセトンで洗浄することにより何度でも使用できます。
- ※ 硬化が始まると温度が上昇するので注意して下さい。
- ※ 硬化時間は、温度と硬化剤の量により異なります。
- ※ 樹脂と硬化剤を別々に保管しても長期間たつと固まります。

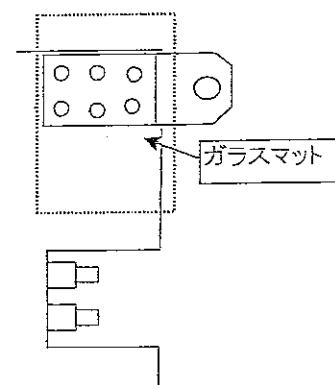
(メーカー保証期間は1ヶ月となっております)

FRPオーバーレイ方法

- ① 金具とFRPの接着したい部分をペーパー、サンダー等で荒らします。
- ② 金具をパテにて接着し、30分以上硬化させます。
(パテの重量に対し硬化剤1%を使用、この際よく混合させて下さい)
- ③ パテが硬化したら、パテのはみ出した部分を削り落とします。



- ④ ガラスマット2、3枚に硬化剤を入れた樹脂を十分にしみ込ませ、接着した金具の上に置きます。



- ⑤ ④の上からよくしごき、泡を抜きます。
(FRP製品の補修方法の絵を参照)

- ⑥ 半日程度で硬化します

以上で作業終了です

- ※ 作業時には必ず保護具(有機ガス防毒マスク、ゴム手袋)を着用し、直接皮膚に触れない様にして下さい。
- ※ コロ等はアセトンで洗浄することにより何度でも使用できます。
- ※ 硬化が始まると温度が上昇するので注意して下さい。
- ※ 硬化時間は、温度と硬化剤の量により異なります。
- ※ 樹脂と硬化剤を別々に保管しても長期間たつと固まります。

(メーカー保証期間は1ヶ月となっております)